

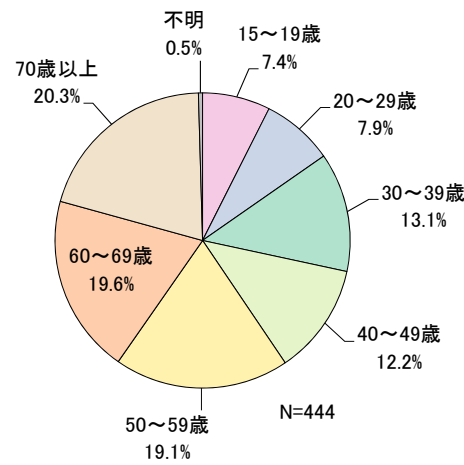
中標津町都市計画マスタープラン アンケート調査結果（概要版）

1. 調査概要

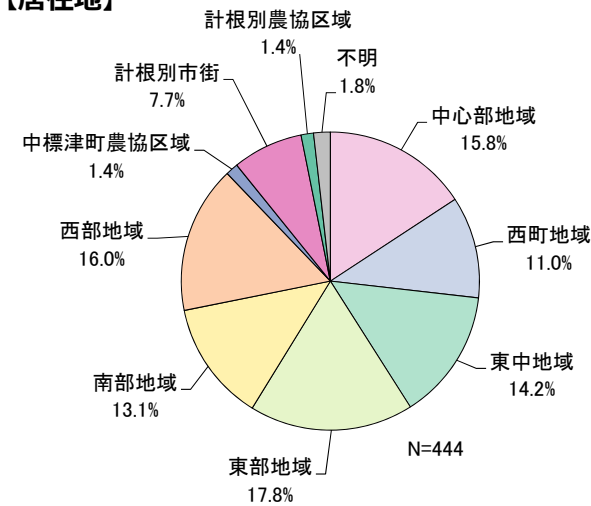
町民の生活実態やまちづくりに対する町民の評価や考え方を広く把握するため、アンケート調査を実施しました。

対象	平成31年4月1日現在15歳以上で、令和元年6月1日時点で中標津町に住民票のある高校生（15歳）以上の方
期間	令和元年7月1日～7月31日
配付	1,400票
回収	444票（回収率：31.7%）
配付・回収方法	郵送配付、郵送回収 ※回答のしやすさに配慮し、QRコードを添付してインターネットから回答可能とした。（調査票回収415票、インターネット回答29票）

【年齢】



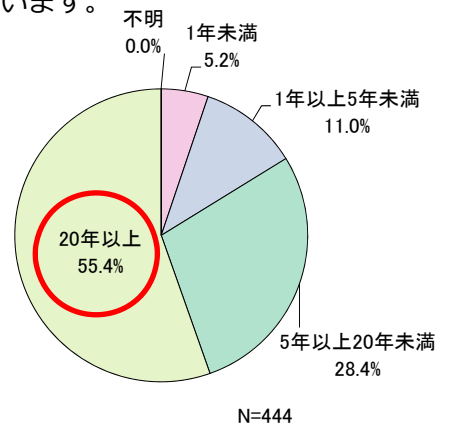
【居住地】



2. 居住環境について

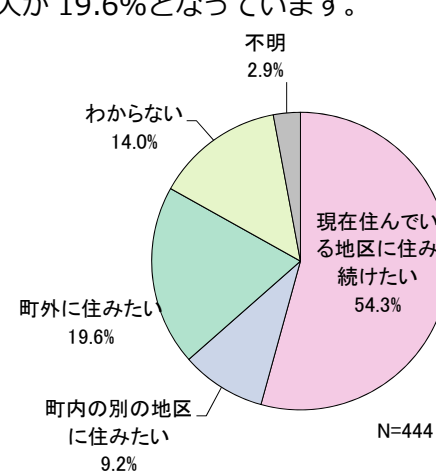
(1) 居住年数

居住年数は、20年以上住んでいる人が55.4%と最も多く、次いで5年以上20年未満が28.4%となっています。

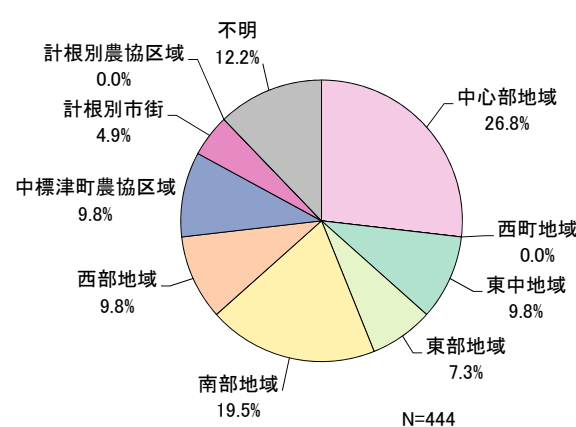


(2) 将来住みたいところ

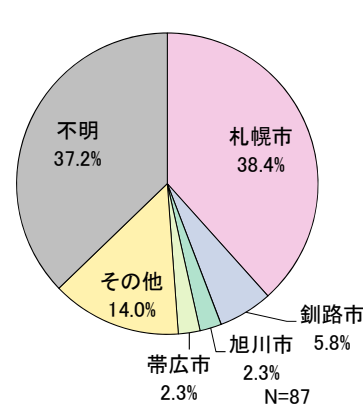
「現在住んでいる地区に住み続けたい」と回答した人が54.3%と最も多く、次いで「町外に住みたい」と回答した人が19.6%となっています。



【町内の別に住みたい ⇒ どの地区か？】



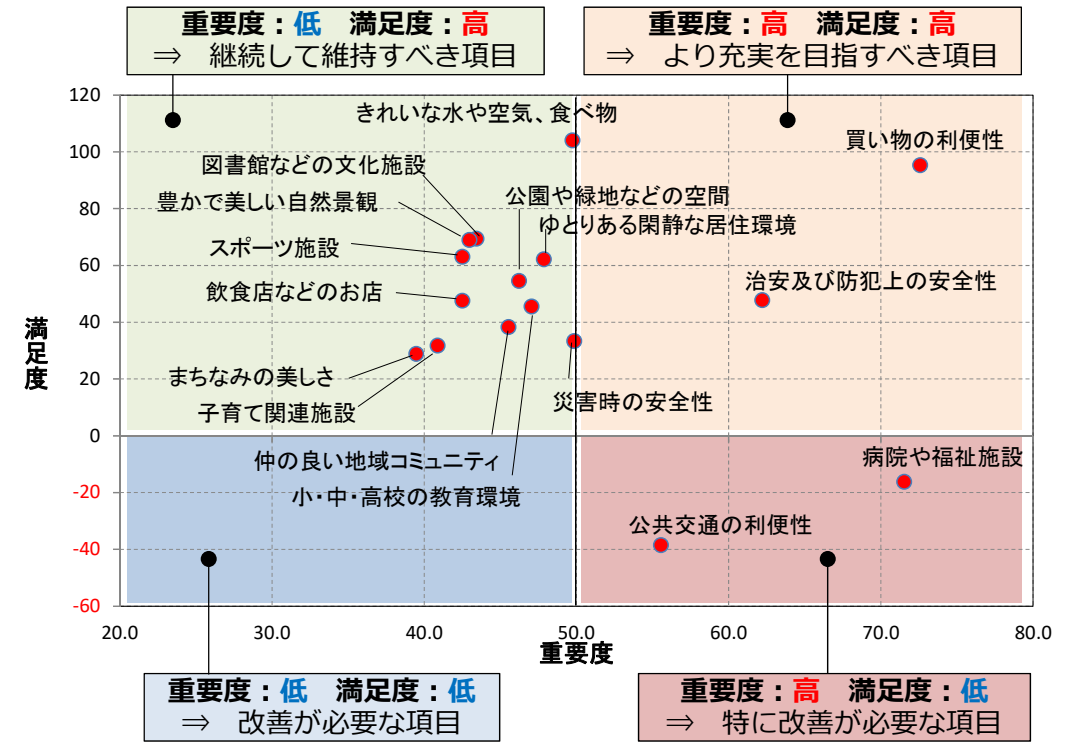
【町外に住みたい ⇒ どの市町村か？】



(3) 居住環境として重要と考える項目×(4) 中標津町の居住環境の満足度

(3) 居住環境として重要と考える項目の結果を「重要度」として横軸に、(4) 中標津町の居住環境の満足度の結果を縦軸にとり、4象限にまとめると下図のようになります。

「病院や福祉施設」「公共交通の利便性」を除いた項目で満足度はプラスとなっています。「病院や福祉施設」「公共交通の利便性」は、重要度は高いものの満足度が低いため、特に改善が必要な項目と考えられます。一方、「図書館などの文化施設」「ゆとりある居住環境」「豊かで美しい自然景観」などの項目は満足度が高く、特に「買い物の利便性」や「きれいな水や空気、食べ物」は満足度が高くなっています。

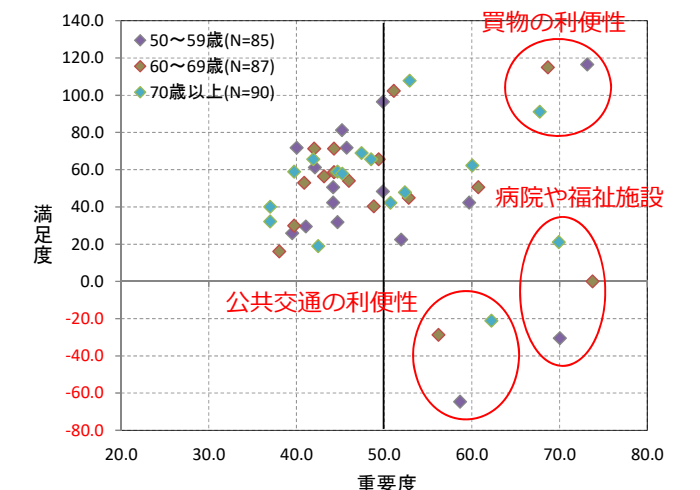
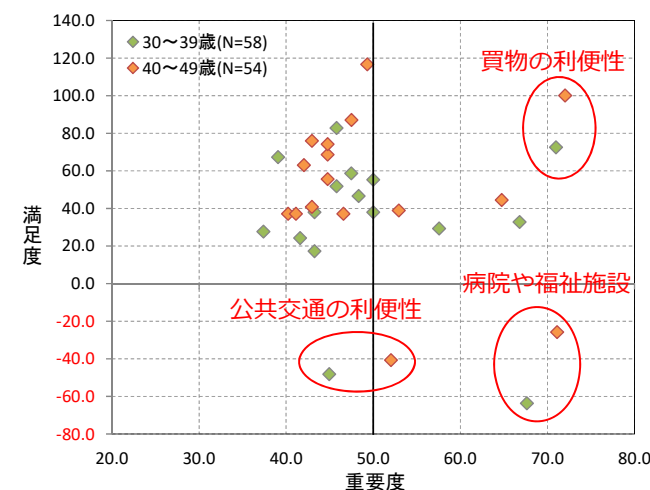
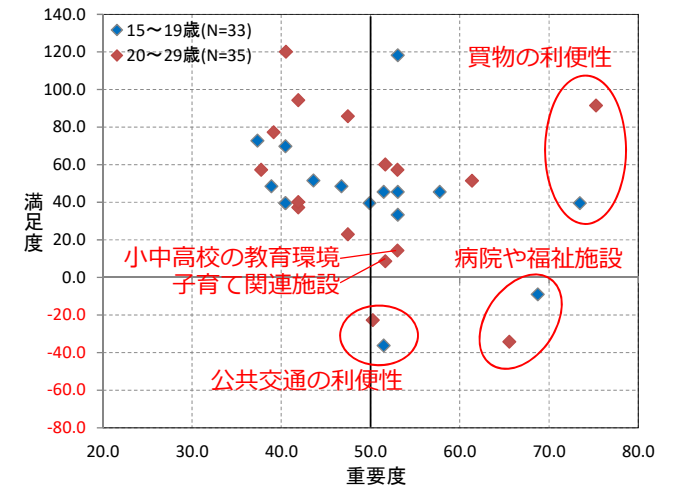


【年代別集計】

年代別にみても「病院や福祉施設」、「公共交通の利便性」の重要度は高いものの、満足度は低い傾向となっています。ただし、70歳以上については、「病院や福祉施設」の満足度はプラスとなっており、「公共交通の利便性」については、高齢になると重要度が高くなっています。

「買い物の利便性」については、重要度が高く満足度が高い傾向となっていますが、20代については、他の年代よりも満足度が低くなっています。

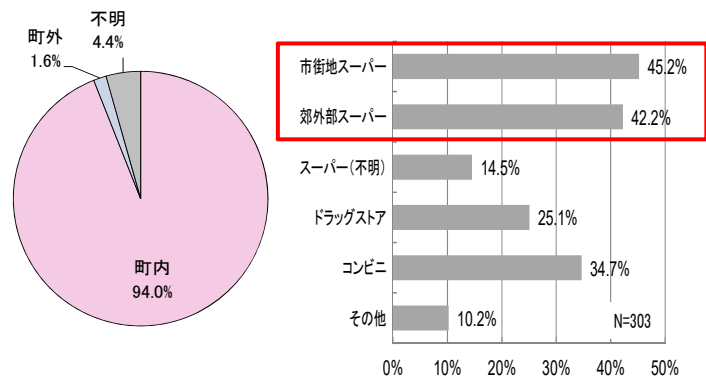
「子育て関連施設」「小・中・高校の教育環境」については、20代の満足度が低くなっています。



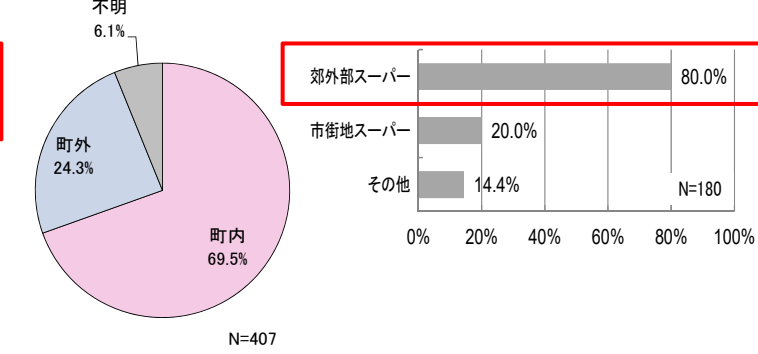
3. 日常の交通手段について

(1) 目的別の行先・交通手段

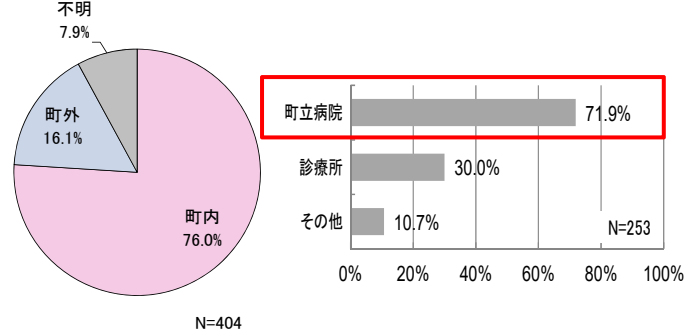
①食料品など日常の買い物



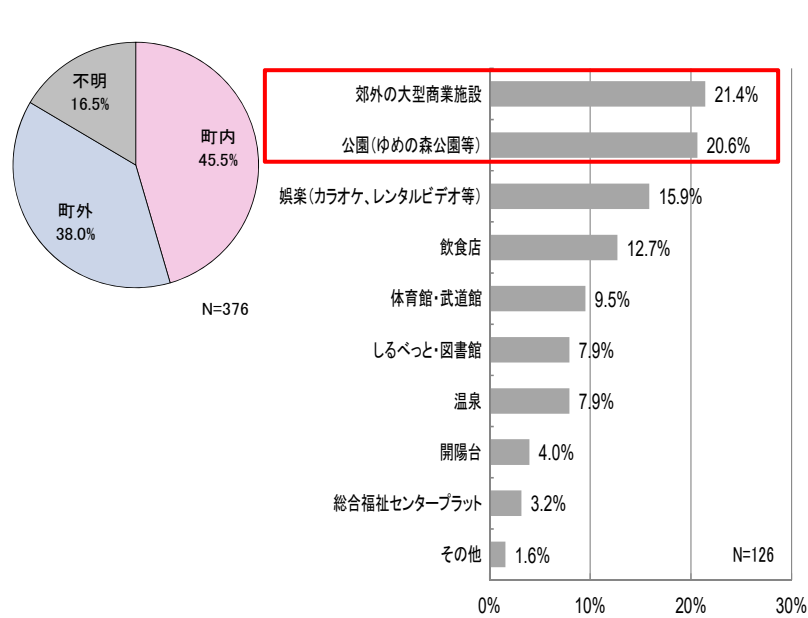
②衣料品・家電・家具などの買い物



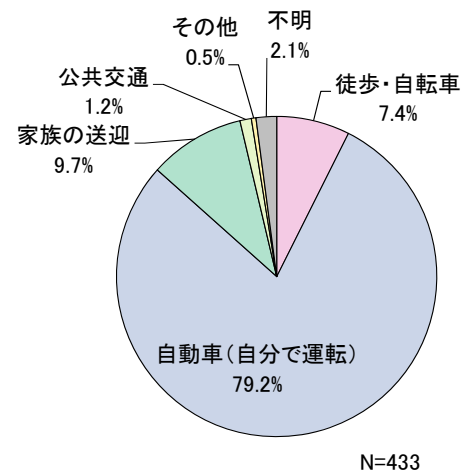
③病院や福祉施設などへの通院・通所



④放課後・仕事後や休日に遊びに行く場所

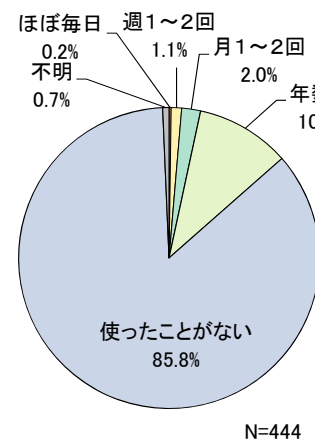


【主な交通手段(①食料品など日常の買い物)】



(2) 町内の公共交通の利用頻度

【市街地を循環している路線(市内線)(阿寒バス)】

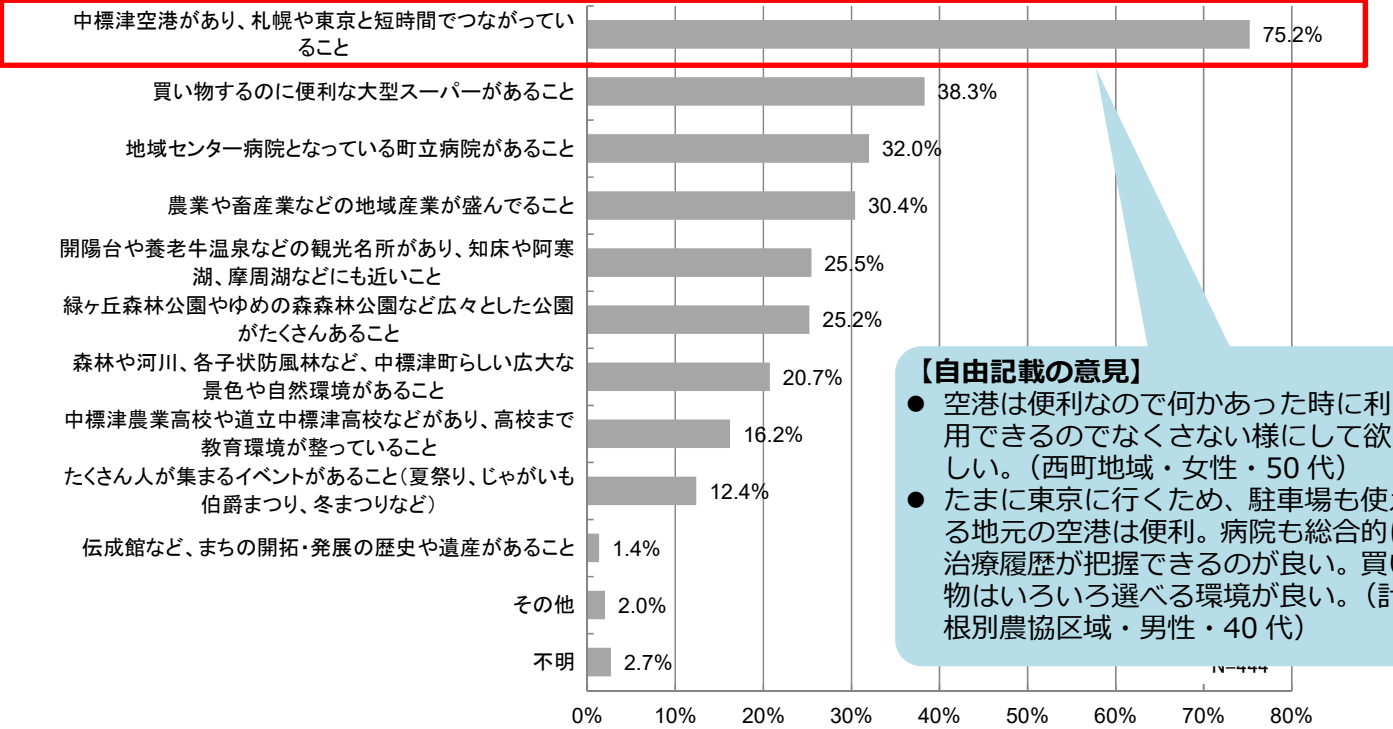


4. 中標津町のまちづくりについて

(1) 将来にわたって大切にしていきたいと思う中標津町の魅力

「あなたが将来にわたって大切にしていきたいと思う中標津町の魅力は何ですか」という問いに対して、「中標津空港があり、札幌や東京と短時間でつながっていること」と回答した人が75.2%と最も多く、次いで「買い物するのに便利な大型スーパーがあること」と回答した人が38.3%となっています。

一方、「伝成館など、まちの開拓・発展の歴史や遺産があること」と回答した人は1.4%と少なくなっています。



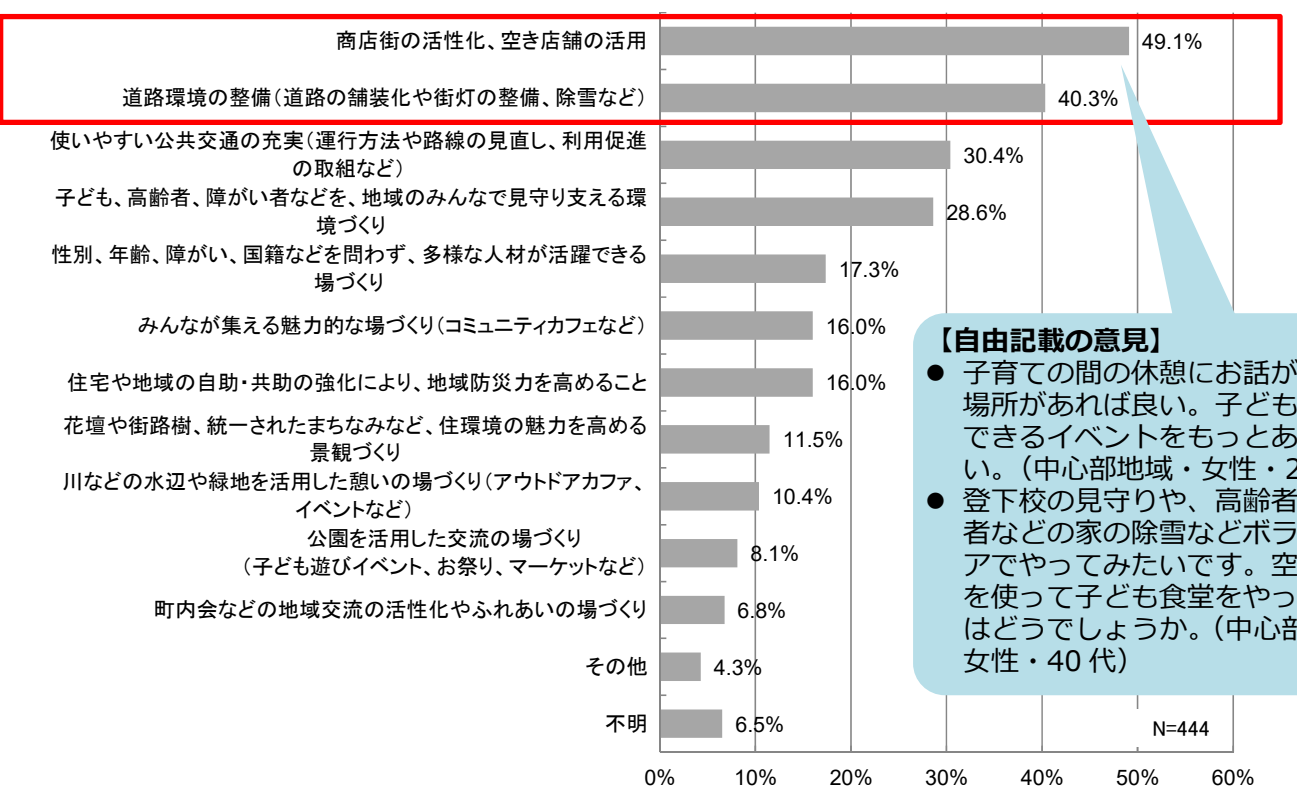
【自由記載の意見】

- 空港は便利なので何かあった時に利用できるのではなくさない様にして欲しい。(西町地域・女性・50代)
- たまに東京に行くため、駐車場も使える地元の空港は便利。病院も総合的に治療履歴が把握できるのが良い。買い物はいろいろ選べる環境が良い。(計根別農協区域・男性・40代)

(2) あなたが住んでいる身近な地域で、もっと充実したらよいこと・やってみたいこと

「あなたが住んでいる身近な地域で、もっと充実したらよいこと・やってみたいことは何ですか」という問いに対して、「商店街の活性化、空き店舗の活用」と回答した人が49.1%と最も多く、次いで「道路環境の整備(道路の舗装化や街灯の整備、除雪など)」と回答した人が40.3%となっています。

一方、「町内会などの地域交流に活性化やふれあいの場づくり」と回答した人が6.8%、「公園を活用した交流の場づくり(子ども遊びイベント、お祭り、マーケット)」と回答した人が8.1%と少なくなっています。



【自由記載の意見】

- 子育ての間の休憩にお話ができる場所があれば良い。子どもが交流できるイベントをもっとあれば良い。(中心部地域・女性・20代)
- 登下校の見守りや、高齢者や障害者などの家の除雪などボランティアでやってみたいです。空き店舗を使って子ども食堂をやってみてはどうでしょうか。(中心部地域・女性・40代)